

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト意見交換会（第1回）の開催報告

1. 日 時：令和元年7月24日（木）18時15分～20時30分
2. 場 所：西庁舎第18会議室
3. 団 体 名：ヒメボタル in 相生山
（相生山の自然を守る会、相生山緑地を考える市民の会、プロジェクト相生山、相生山で遊ぼう会、NPO法人あたたかい心・天白支部、風の子幼児園）、プロジェクト「みんなで描こう！相生の森公園」、相生山緑地自然観察会
4. 市出席者：●緑政土木局企画経理課 上杉主査（企画）
道路維持課 渡邊主幹（安全・保全）
水谷主査（安全対策）
道路建設課 可児主査（事業調整）
緑地事業課 中村緑地計画係長
5. 参 加 者:13名
6. 当日の次第
 - (1)開会のあいさつ
 - (2)資料説明
 - ・世界の「AIOIYAMA」プロジェクト意見交換会 主な意見と回答【資料①】
 - (3)今後の意見交換会の進め方
 - (4)閉会のあいさつ
7. 意見交換会 主な意見と回答に関する主なご意見・ご要望
（緑地計画について）
 - 緑地の基本計画の素案は修正を加えていくということによいのか、原則変えられないという返事をもらった覚えがある。
 - 素案についてご意見を聞きながら修正を加えていく。素案のうち基本的な考え方、具体的な方策については変えることは考えてないが、もっと具体的に詰める必要はあると思っている。
 - ゾーニングもまだまだ変わる要素があると認識していいか。
 - ゾーニングについてもご意見を聞きながら修正を加えていくが、相生山緑地が「震災に強いまちづくり方針」にて広域避難地に位置付けられており、ゾーニングのオレンジ色で示した広場は避難する場所として確保する必要がある。方針では、相生山緑地を中心とした2km圏を避難圏域として設定し、周辺の公園などの避難地を考慮した上で、避難するために必要な面積を見込んでいる。なお、小学校などは一定期間避難生活

を送るための指定避難場所、目的が違う。

- 広場の面積要件などはあるのか。災害時以外は、色々な使い方をしてもよいのか。
- 総面積 1ha 以上、火災の熱に対しての安全面積が 2,000m² 以上必要。広場の平時の利用については、ご意見を伺いながら決めていきたい。
- 避難地に駐車場を設ける義務はあるのか。
- 広域避難場所として必須ではないが、広場の平時の利用を考えた時に、障害者の方々のアクセス手段などとして駐車場があったほうが良いと考えている。
- 避難地は緑地の中だけで考えるのではなく、周りの公共施設も含めて計画して欲しい。
- 既設の生活道路があり、それを使ったら防災の問題もまかなえるのではないのか。
- ゴルフ場は広い通りからも行きやすく、こちらの方が活動拠点によいのではないのか。
- 素案のコンセプトが「人と自然が共生する相生山の森」となっているが、共生の認識が一緒でないと、いれ違いが起こってしまっては話にならない。
- 素案の中に、自然に対しての畏敬は全く見られない。畏敬の念を持っていたら、園路という言い方で、これ以上自然を壊すことは考えられないはず。
- ユニバーサルをあまりにも広範囲に拡大しすぎている。
- 車いすの方が自走で移動できる範囲はどこなのか、介添えがあったうえでどこまで行けるのか、またどのように自然を楽しみたいのかなど、これから丁寧に意見を聞きながらやっていきたい。
- 緑地の環境を守り育てるという言葉と素案は矛盾している。
- ヒメボタルの群生地を守る意思表示をなぜしないのか。
- 少し整備をただけでも、周りの自然が殺伐としてくるように感じる。
- 子供たちが本物の自然に触れ合える場所として、取っておいて欲しいと思う。
- 貴重種に配慮して、整備を回避したりしているのか。
- H28 に既存の環境調査結果を集約し、素案策定の基礎資料とした。今年度、ふれあいの丘周辺でさらに詳細な環境調査を行い、園路の検討をしていく。季節ごとに調査を行い、結果が揃うのは年度末になる。
- 環境調査の結果、この計画案をやめることがあり得るのか。
- 結果をもとに、世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議に諮りながら検討していく。
- 市長を囲んでどういう相生山にしたいのか話合いたい。
- 精神と魂をもって、世界にアピールしても間違いないというものをつくってほしい。
- 生物多様性と生態系について、市ではどのように位置づけられているのか、また素案はどのように照らし合わせて計画させているのか。

(その他)

- 相生山緑地のヒメボタルは、昭和 40 年ごろに名古屋城のお堀端から持ってきたと言っている人がいるが、地元の聞き取り調査では昭和 38 年にホテルを見ている人がいる。
- ヒメボタルの移殖はすごく難しく、成功していない。生態調査をし、見解をきちんとしていただきたい。
- 相生山緑地で市が所有している面積と、市民が活用できる面積はどれくらいか。
- 今後、生物多様性をテーマとして話していきたい。
- 現地でやる際は、民有地の畑やゴルフ場なども見てみたい。